

【別冊】各市町村の状況 — 大山町

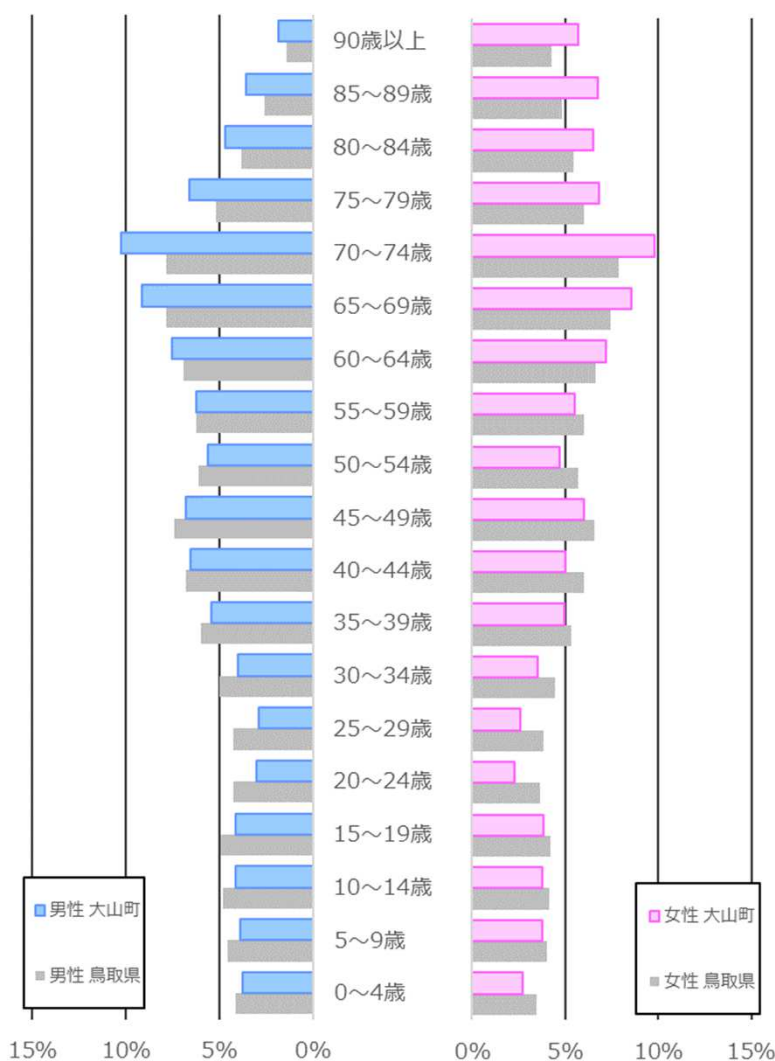
1. 概要

人口総数	15,370人
高齢化率	40.3%

	国保	後期
被保険者数	3,591人	3,492人
加入率	23.4%	22.7%
平均年齢	56.3歳	82.8歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

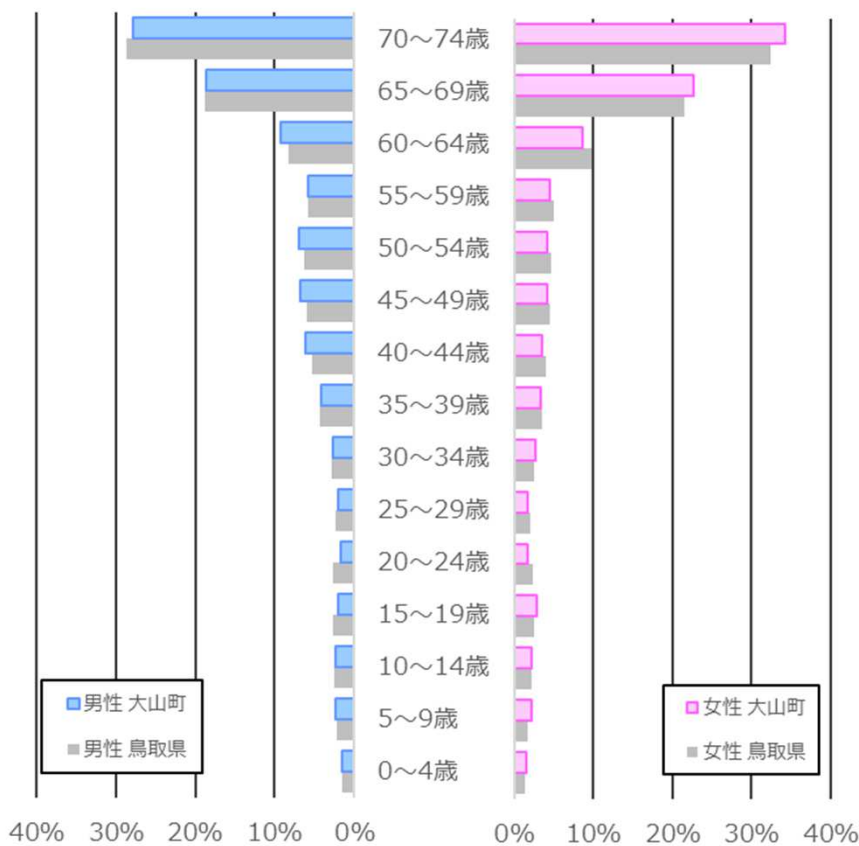
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	276人	215人
5～9歳	288人	301人
10～14歳	304人	300人
15～19歳	307人	305人
20～24歳	224人	181人
25～29歳	213人	208人
30～34歳	296人	283人
35～39歳	400人	393人
40～44歳	483人	398人
45～49歳	502人	478人
50～54歳	413人	377人
55～59歳	459人	442人
60～64歳	555人	574人
65～69歳	677人	682人
70～74歳	757人	784人
75～79歳	490人	546人
80～84歳	345人	519人
85～89歳	263人	541人
90歳以上	138人	453人
合計	7,390人	7,980人

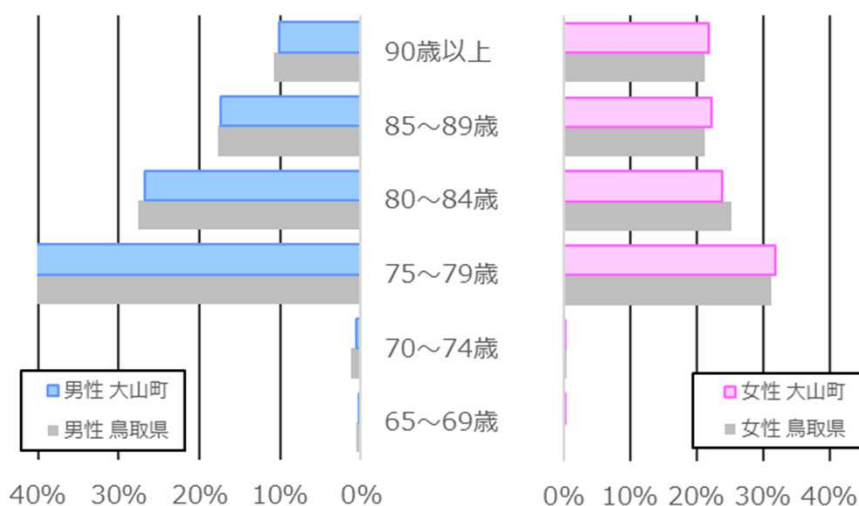
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	28人	25人
5～9歳	43人	36人
10～14歳	45人	36人
15～19歳	37人	48人
20～24歳	33人	30人
25～29歳	37人	30人
30～34歳	50人	47人
35～39歳	78人	56人
40～44歳	114人	60人
45～49歳	128人	70人
50～54歳	130人	71人
55～59歳	109人	77人
60～64歳	175人	148人
65～69歳	352人	387人
70～74歳	527人	584人
合計	1,886人	1,705人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	1人	2人
70～74歳	8人	3人
75～79歳	632人	667人
80～84歳	375人	498人
85～89歳	243人	464人
90歳以上	141人	458人
合計	1,400人	2,092人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

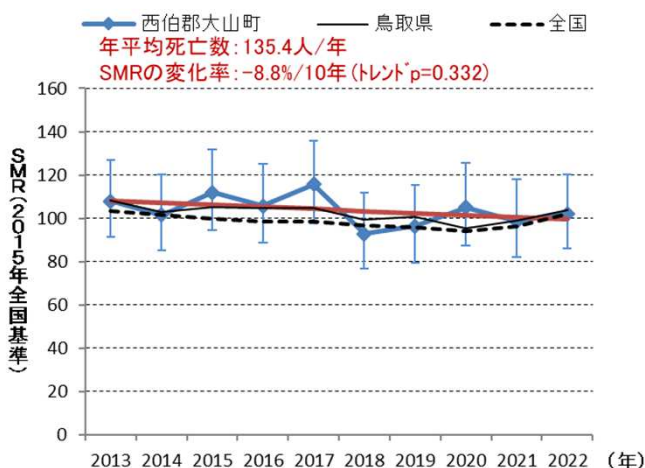
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

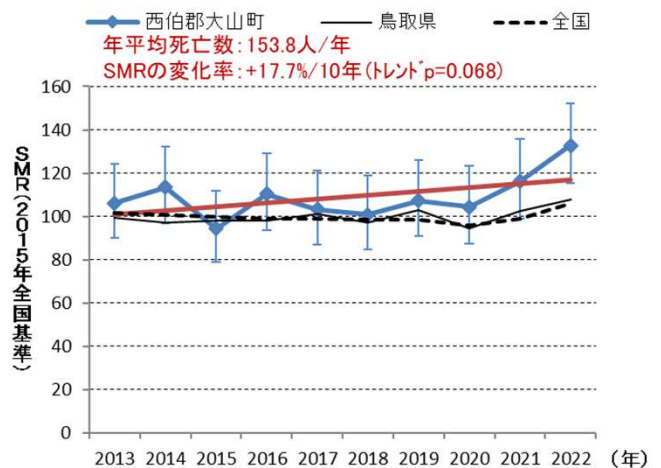
■ 【男性】

【全死因】

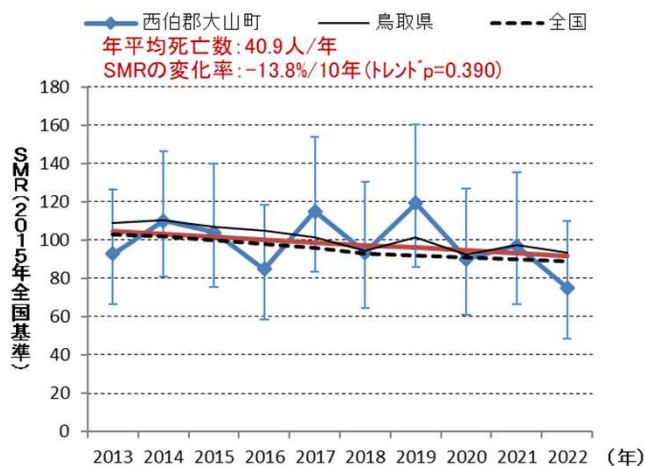


■ 【女性】

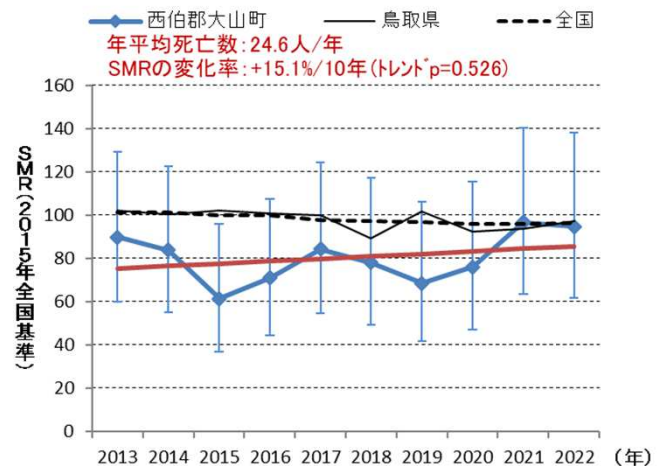
【全死因】



【悪性新生物】

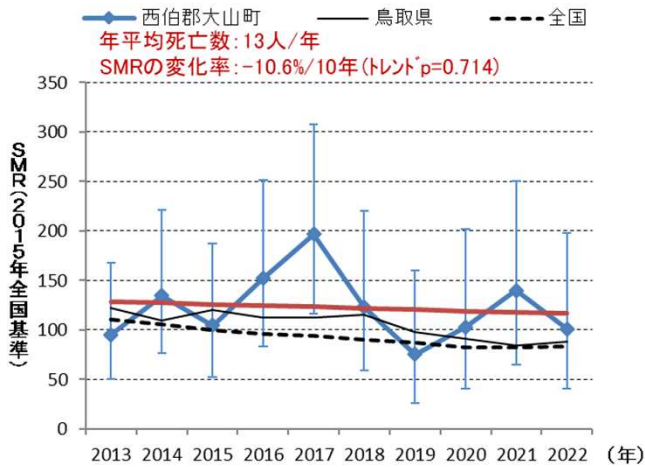


【悪性新生物】

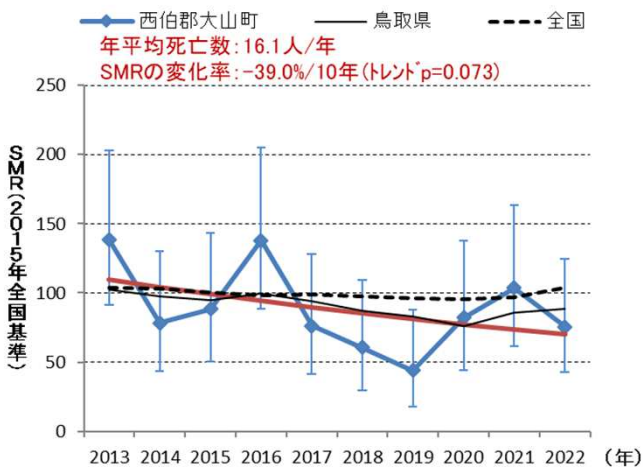


■【男性】

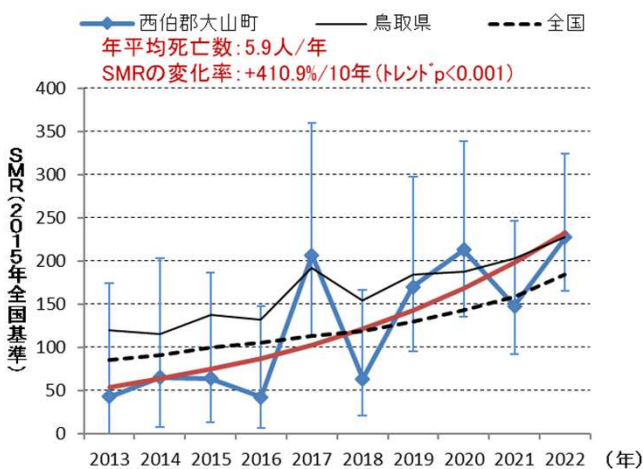
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

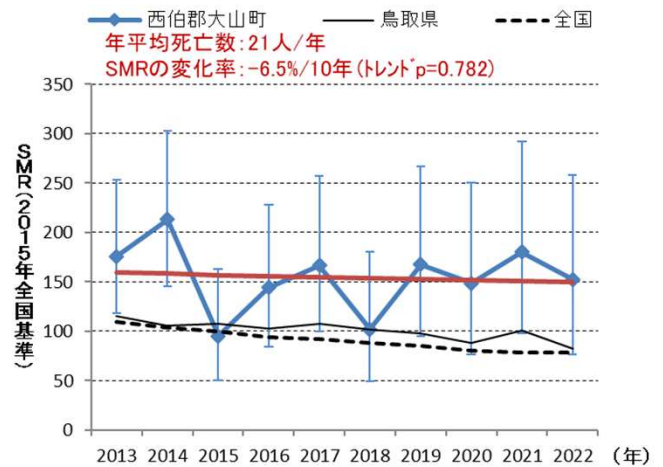


【老衰】

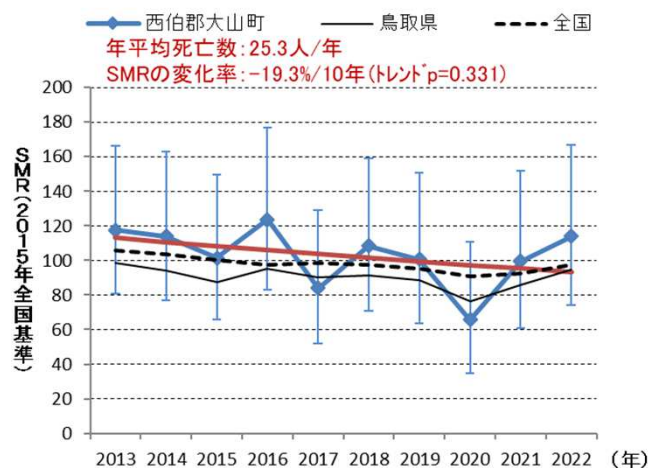


■【女性】

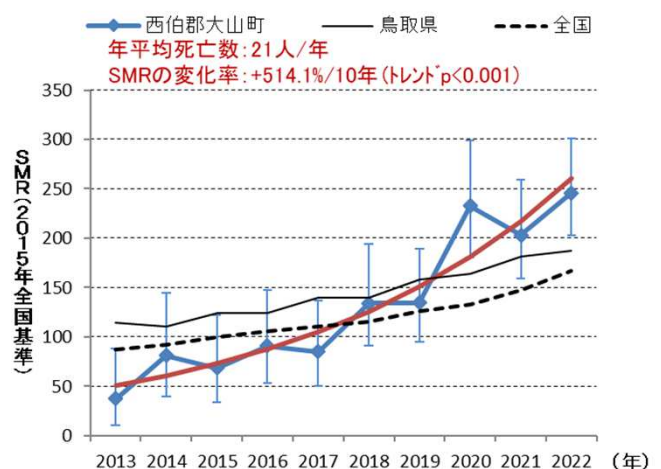
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



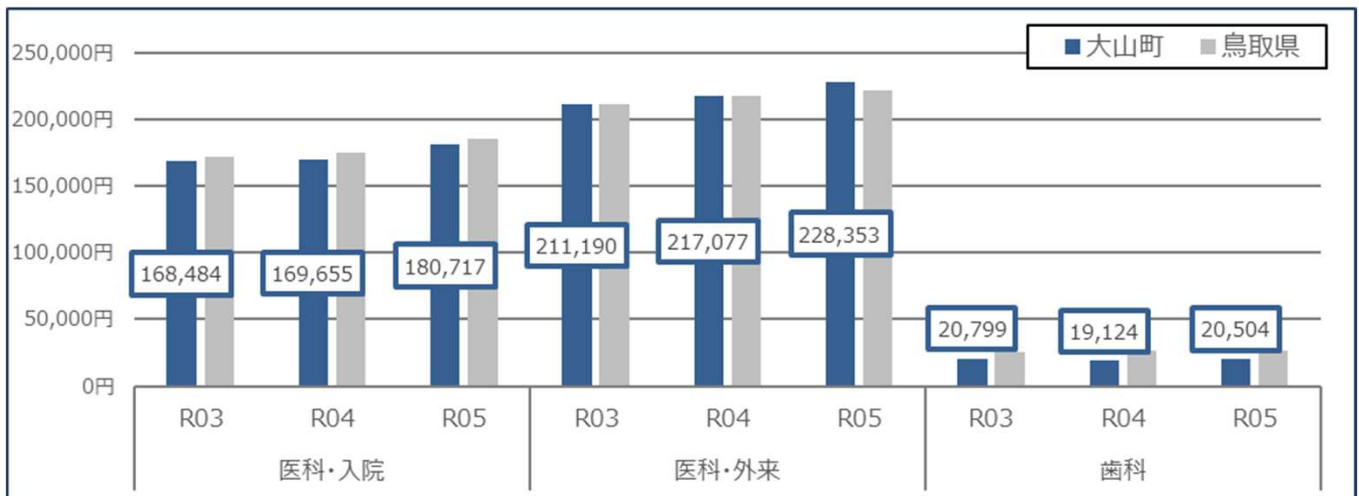
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

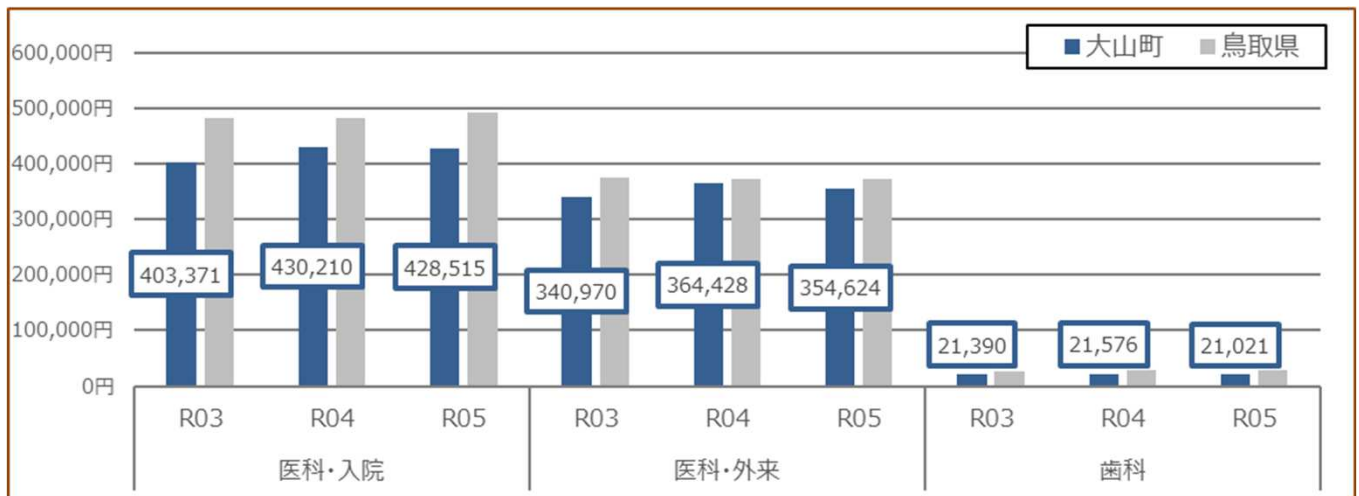
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,337 13位	1,605 13位	4,039 11位	5,390 11位
2	新生物＜腫瘍＞	31,424 2位	30,426 1位	41,364 1位	39,772 1位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	1,294 14位	2,181 11位	1,208 15位	1,106 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,710 11位	1,138 16位	30,639 3位	27,619 2位
5	精神及び行動の障害	24,350 3位	13,571 5位	10,122 8位	11,298 10位
6	神経系の疾患	13,200 4位	12,680 6位	9,906 9位	12,261 8位
7	眼及び付属器の疾患	2,196 12位	1,414 14位	10,901 7位	13,336 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	0 17位	277 17位	888 16位	829 17位
9	循環器系の疾患	52,816 1位	28,415 2位	26,920 4位	20,174 5位
10	呼吸器系の疾患	9,308 8位	14,013 4位	12,030 6位	12,977 7位
11	消化器系の疾患	12,100 5位	6,129 8位	12,603 5位	11,752 9位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,125 15位	1,839 12位	3,281 12位	3,670 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,139 6位	16,373 3位	7,482 10位	21,791 4位
14	尿路性器系の疾患	9,221 9位	4,352 9位	33,520 2位	24,831 3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	1,155 15位	0 19位	171 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	139 18位	1 18位	7 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	392 16位	0 19位	296 17位	4,675 12位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,843 10位	2,861 10位	1,365 14位	2,320 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,542 7位	12,341 7位	2,490 13位	2,086 15位
合計		184,998 -	150,911 -	209,056 -	216,065 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

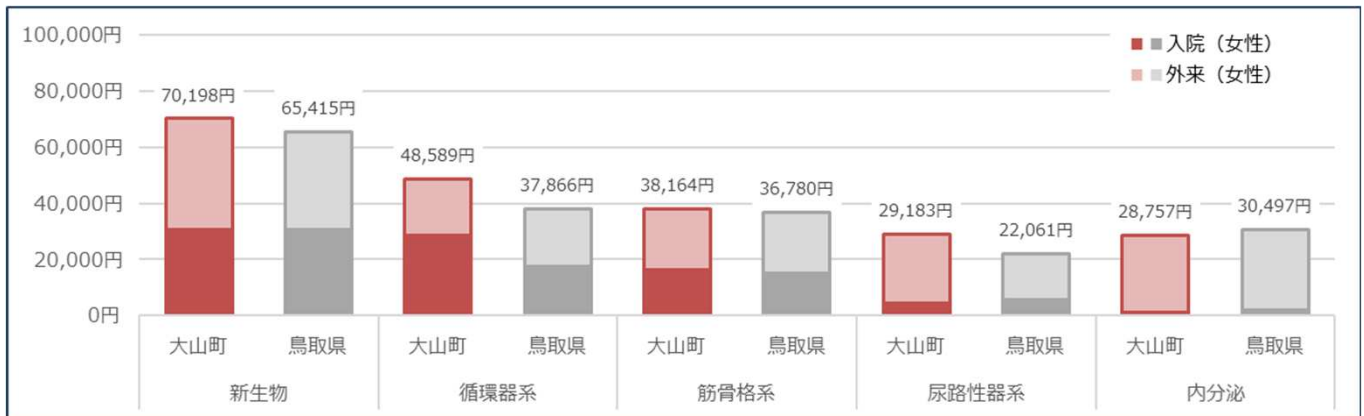
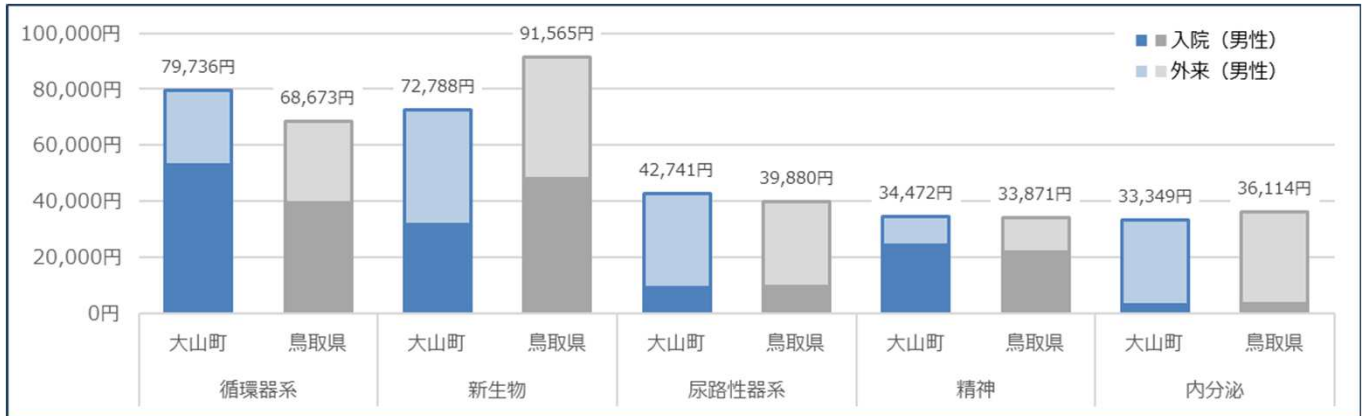
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	3,760 13位	5,695 12位	5,143 10位	3,489 12位
2	新生物＜腫瘍＞	77,575 2位	32,657 4位	117,953 1位	24,470 5位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	1,887 15位	1,225 15位	595 16位	2,057 15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,662 12位	3,803 13位	46,719 4位	31,971 3位
5	精神及び行動の障害	30,574 7位	16,584 7位	3,511 13位	5,121 10位
6	神経系の疾患	39,329 4位	26,150 5位	15,361 9位	19,768 8位
7	眼及び付属器の疾患	3,389 14位	2,416 14位	25,327 5位	20,428 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	310 16位	212 16位	823 15位	836 16位
9	循環器系の疾患	108,538 1位	92,222 1位	71,905 2位	68,319 1位
10	呼吸器系の疾患	46,891 3位	26,090 6位	21,749 7位	10,334 9位
11	消化器系の疾患	27,641 8位	14,370 9位	23,869 6位	23,867 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	10,881 10位	15,789 8位	4,134 11位	3,462 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	35,702 6位	55,082 2位	17,964 8位	31,238 4位
14	尿路性器系の疾患	24,341 9位	9,516 11位	70,745 3位	36,148 2位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 17位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 17位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	0 17位	1 17位	20 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	8,434 11位	10,523 10位	2,888 14位	3,870 11位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	39,318 5位	50,274 3位	3,995 12位	2,967 14位
合計		464,231 -	362,609 -	432,682 -	288,365 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

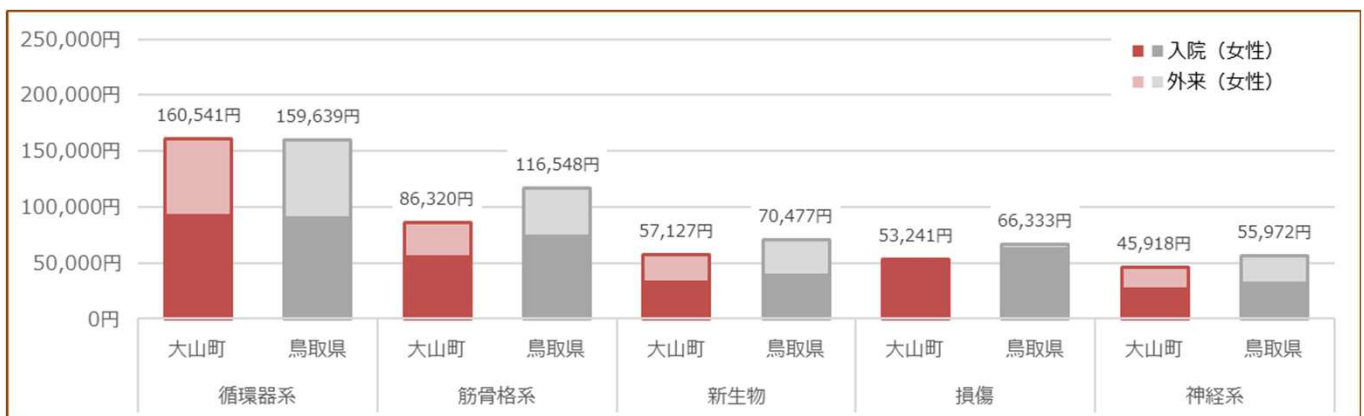
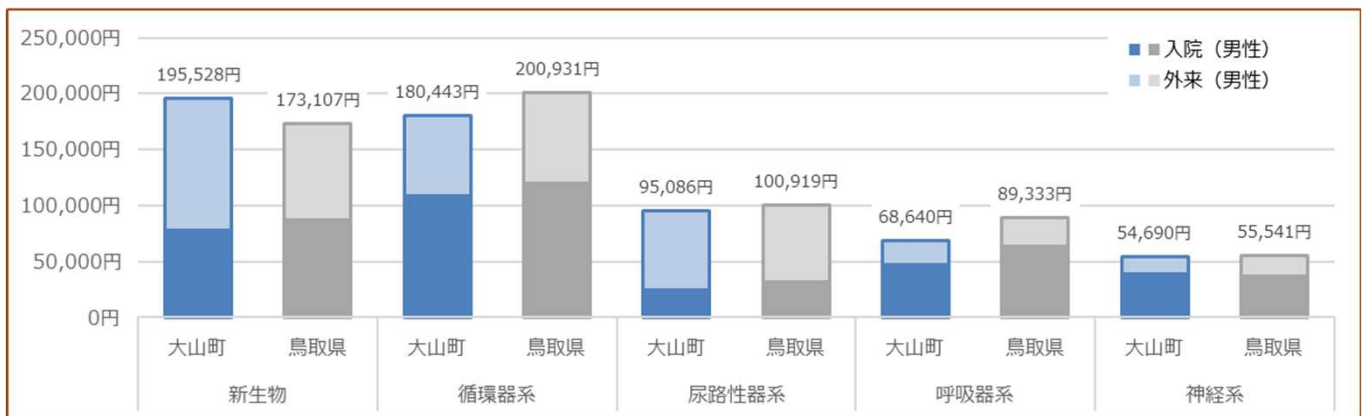
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

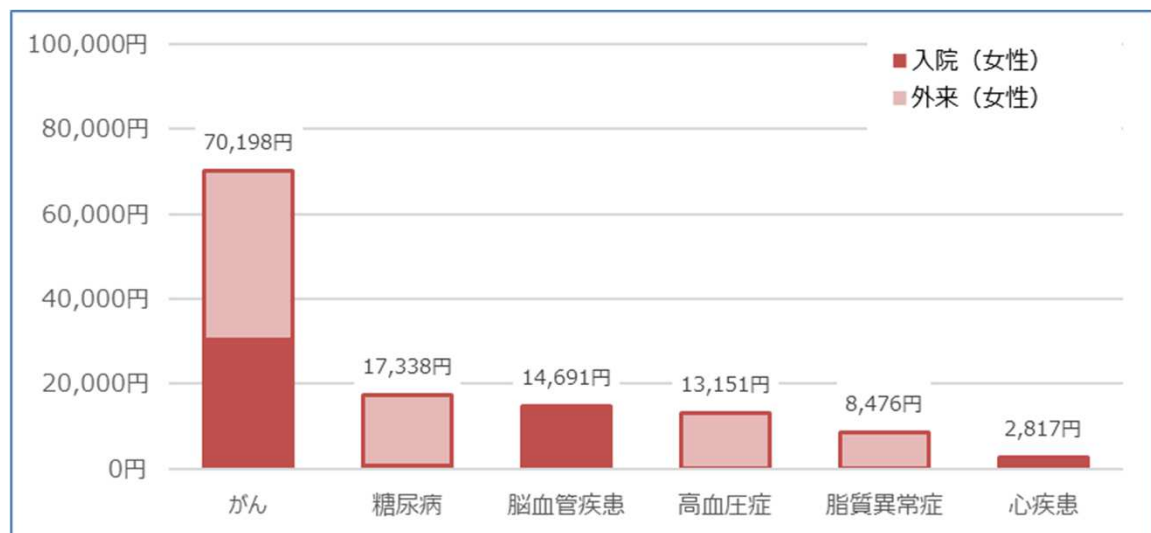
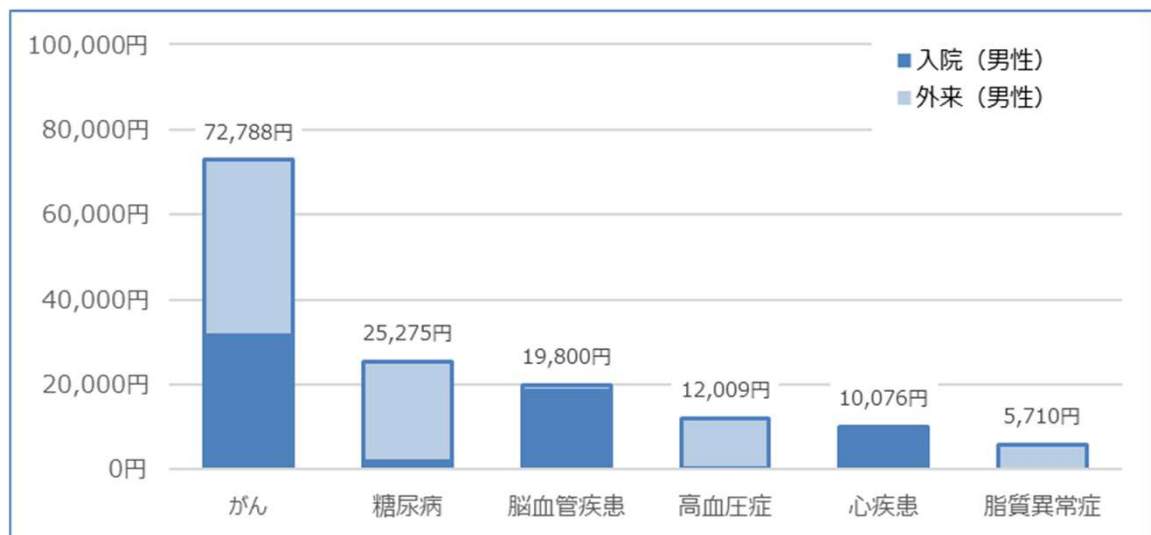
国保

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	273	5位	99	5位	11,736	3位	13,052	3位
糖尿病	1,762	4位	767	4位	23,513	2位	16,571	2位
脂質異常症	0	6位	0	6位	5,710	4位	8,476	4位
心疾患	9,083	3位	2,246	3位	993	6位	571	6位
脳血管疾患	18,374	2位	13,918	2位	1,426	5位	773	5位
がん	31,424	1位	30,426	1位	41,364	1位	39,772	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



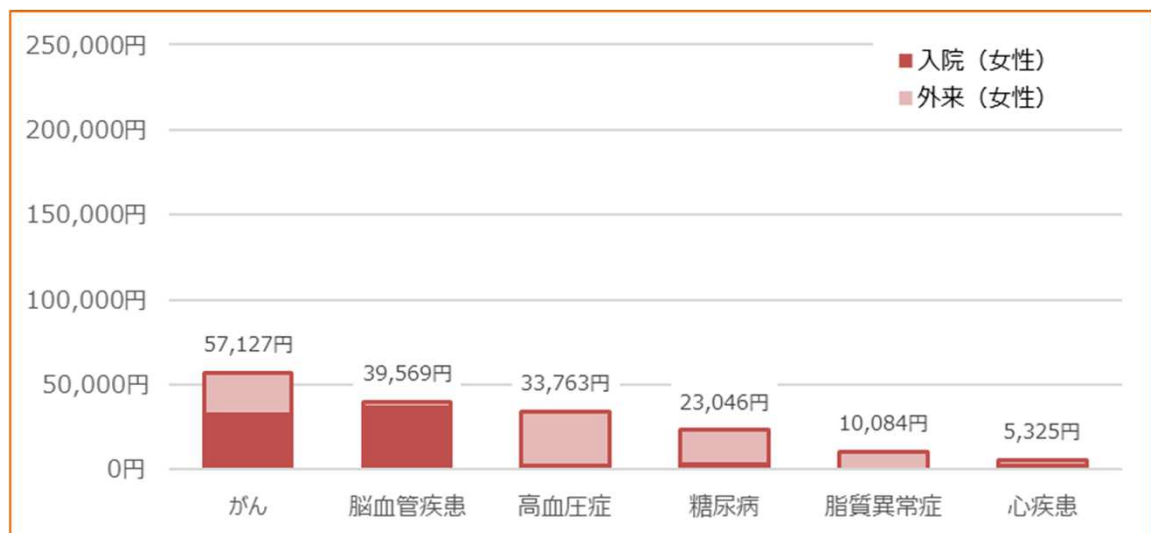
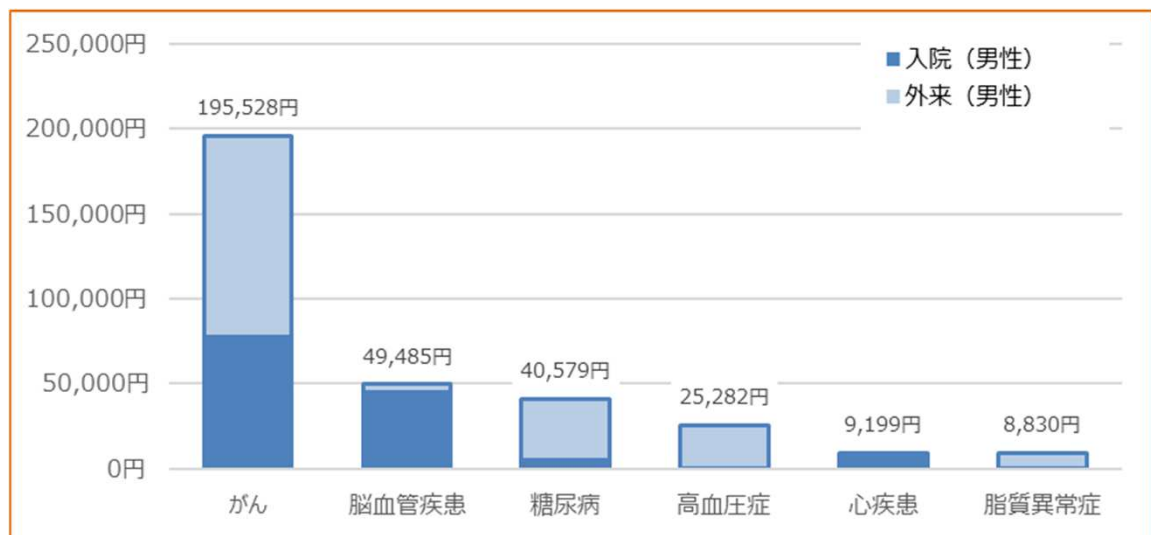
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	506	5位	2,013	5位	24,776	3位	31,750	1位
糖尿病	4,888	4位	3,334	3位	35,691	2位	19,712	3位
脂質異常症	23	6位	110	6位	8,807	4位	9,974	4位
心疾患	6,657	3位	2,545	4位	2,542	6位	2,780	6位
脳血管疾患	44,709	2位	36,183	1位	4,776	5位	3,386	5位
がん	77,575	1位	32,657	2位	117,953	1位	24,470	2位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	14,589
2	虚血性心疾患	10,072
3	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	6,441
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	5,701
5	骨折	5,395
6	腎不全	5,232
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,307
8	神経症性障害、ストレス関連障害 及び身体表現性障害	4,221
9	症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常、検査所見で他に分類されな いもの	3,843
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	3,816

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,995
2	糖尿病	23,766
3	高血圧性疾患	11,736
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	8,884
5	脂質異常症	5,710
6	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	3,934
7	てんかん	3,166
8	白血病	3,040
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	2,983
10	慢性閉塞性肺疾患	2,814

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	10,576
2	関節症	9,181
3	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	7,971
4	骨折	7,164
5	悪性リンパ腫	4,602
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	4,292
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	3,600
8	脳内出血	3,342
9	症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常、検査所見で他に分類されな いもの	2,861
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,554

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	20,691
2	糖尿病	16,652
3	高血圧性疾患	13,052
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	9,602
5	炎症性多発性関節障害	8,928
6	脂質異常症	8,476
7	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	5,920
8	喘息	5,873
9	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,958
10	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	3,226

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	39,707
2	骨折	29,245
3	アルツハイマー病	20,088
4	腎不全	17,758
5	肺炎	14,516
6	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	9,181
7	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	8,909
8	症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常、検査所見で他に分類されな いもの	8,434
9	気管、気管支及び肺の悪性新生 物＜腫瘍＞	8,261
10	虚血性心疾患	7,891

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	62,075
2	糖尿病	35,815
3	気管、気管支及び肺の悪性新生 物＜腫瘍＞	31,121
4	高血圧性疾患	24,776
5	慢性閉塞性肺疾患	9,665
6	脂質異常症	8,807
7	喘息	5,297
8	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	5,209
9	胃炎及び十二指腸炎	4,802
10	脳梗塞	4,752

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	44,013
2	脳梗塞	31,872
3	骨の密度及び構造の障害	18,944
4	関節症	11,929
5	症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常、検査所見で他に分類されな いもの	10,523
6	肺炎	9,390
7	パーキンソン病	8,292
8	皮膚炎及び湿疹	7,871
9	アルツハイマー病	7,660
10	腎不全	5,987

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	31,750
2	腎不全	29,476
3	糖尿病	19,773
4	脂質異常症	9,974
5	パーキンソン病	8,488
6	骨の密度及び構造の障害	8,309
7	胃炎及び十二指腸炎	7,679
8	炎症性多発性関節障害	7,674
9	関節症	6,774
10	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,348

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	14,429	14.6
2	虚血性心疾患	9,549	4.7
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,198	14.2
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,477	4.9
5	骨折	4,988	6.5
6	腎不全	4,918	5.4
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,194	4.7
8	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4,119	9.0
9	脳内出血	3,764	3.3
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	3,696	3.3

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	10,375	11.2
2	関節症	8,857	7.5
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,687	18.3
4	骨折	6,666	8.3
5	悪性リンパ腫	4,491	2.8
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,292	5.3
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,308	3.3
8	脳内出血	3,284	5.3
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,508	2.4
10	虚血性心疾患	2,246	1.7

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	28,374	66.4
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,155	10.5
3	白血病	2,770	3.8
4	悪性リンパ腫	2,270	2.7
5	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,252	2.2
6	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	846	1.3
7	ウイルス性肝炎	572	0.3
8	糖尿病	518	1.2
9	炎症性多発性関節障害	507	1.5
10	屈折及び調節の障害	412	1.2

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	20,193	49.3
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,319	8.6
3	炎症性多発性関節障害	1,638	4.6
4	喘息	1,565	4.0
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,215	2.4
6	屈折及び調節の障害	888	2.6
7	パーキンソン病	874	1.5
8	白血病	869	1.7
9	糖尿病	826	1.8
10	悪性リンパ腫	694	1.7

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	38,302	42.0
2	骨折	27,687	32.4
3	アルツハイマー病	19,698	44.7
4	腎不全	16,804	17.9
5	肺炎	13,433	18.9
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,925	19.6
7	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	8,345	9.6
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,693	7.9
9	虚血性心疾患	7,286	7.4
10	胆石症及び胆のう炎	6,172	8.8

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	42,456	49.3
2	脳梗塞	31,048	35.3
3	骨の密度及び構造の障害	17,772	23.9
4	関節症	11,423	12.3
5	肺炎	8,897	12.5
6	パーキンソン病	8,207	10.7
7	アルツハイマー病	7,290	14.6
8	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,309	6.0
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,180	6.8
10	腎不全	5,113	6.1

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	54,087	133.3
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	29,099	26.5
3	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	2,889	3.7
4	パーキンソン病	2,707	6.9
5	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,124	2.5
6	屈折及び調節の障害	1,491	4.4
7	白血病	1,444	4.2
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	906	2.2
9	悪性リンパ腫	897	1.5
10	ウイルス性肝炎	767	0.5

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	23,079	52.9
2	パーキンソン病	2,731	5.5
3	白血病	1,940	1.6
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,917	4.2
5	炎症性多発性関節障害	1,320	3.7
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	944	1.0
7	屈折及び調節の障害	854	2.6
8	悪性リンパ腫	708	0.5
9	喘息	508	1.3
10	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	495	0.6

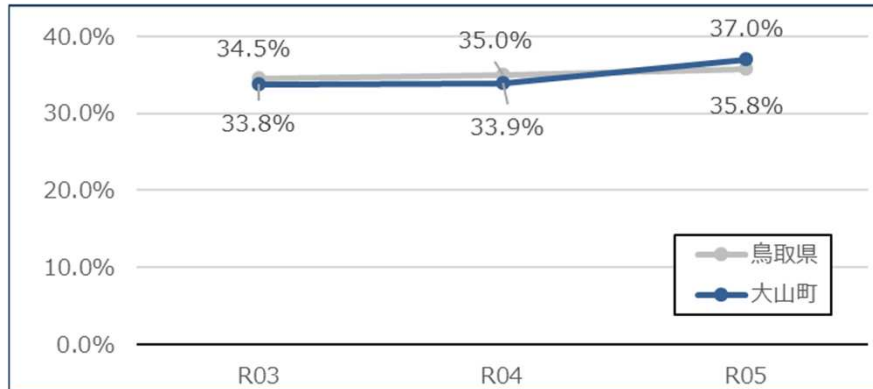
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

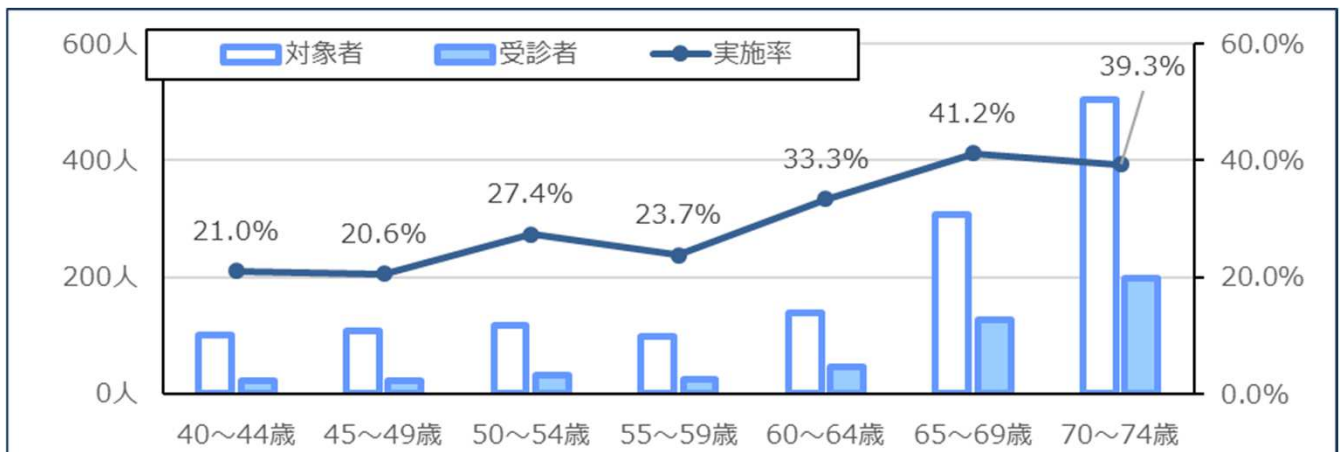
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

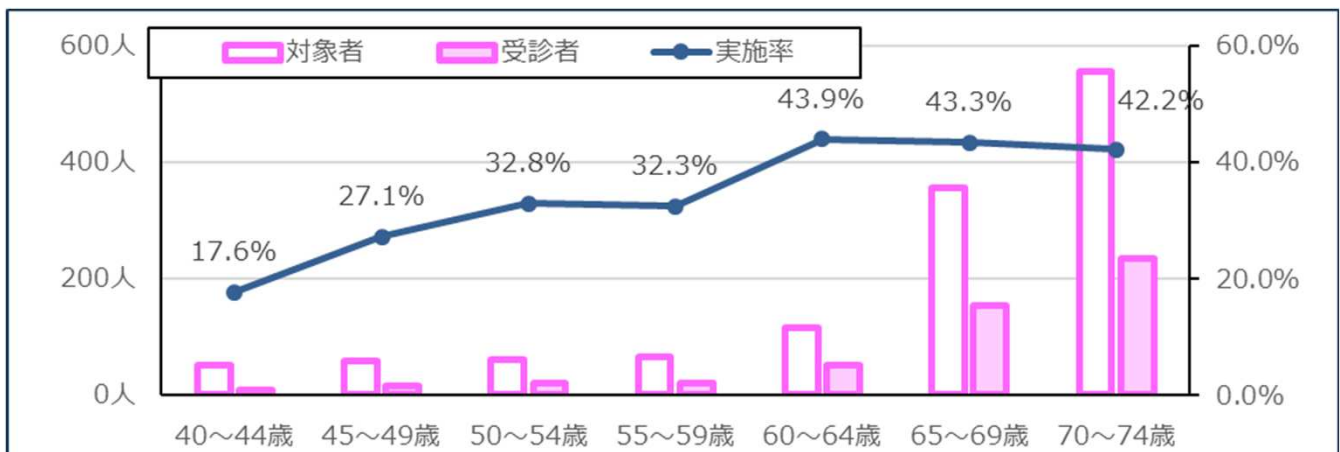
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	3,018人	1,019人	33.8%	34.5%	36.4%
R04	2,811人	953人	33.9%	35.0%	37.5%
R05	2,632人	973人	37.0%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



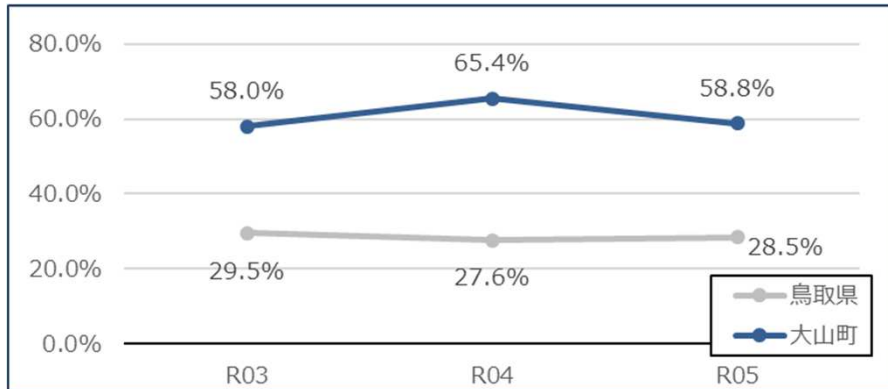
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



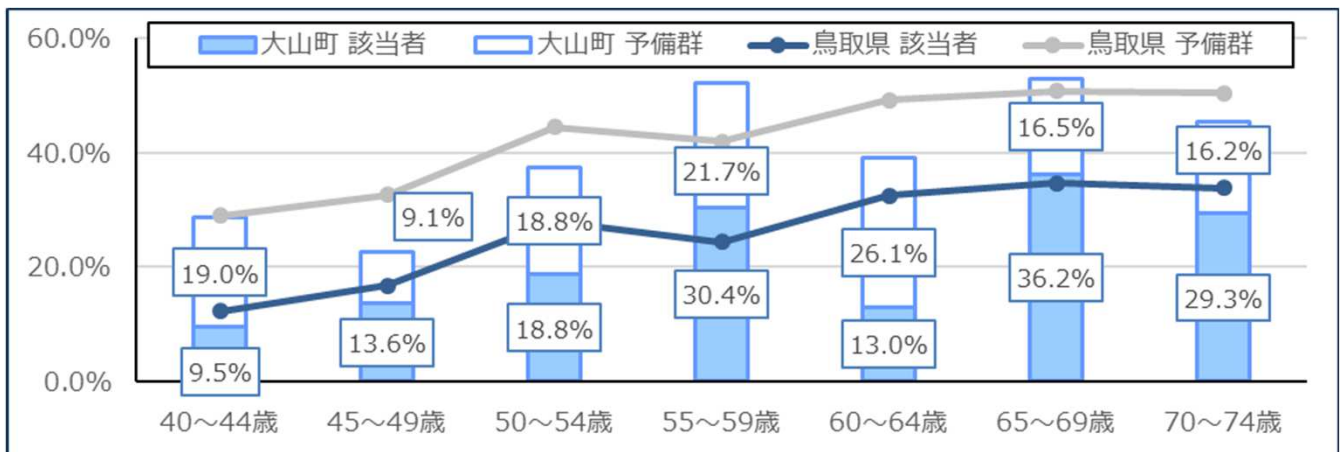
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

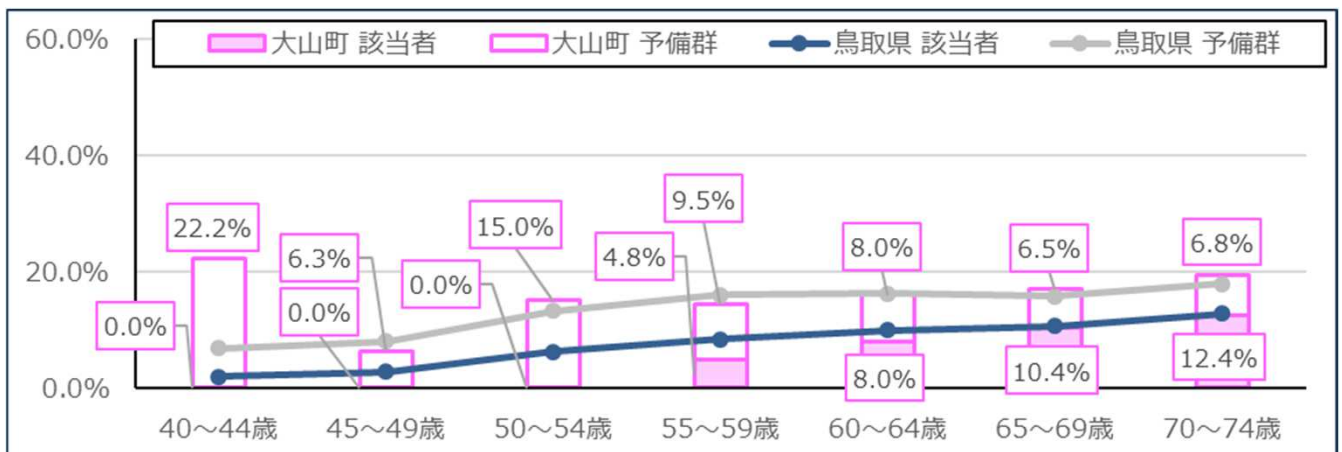
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	112人	65人	58.0%	29.5%	27.9%
R04	104人	68人	65.4%	27.6%	28.8%
R05	85人	50人	58.8%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

特定健診の質問票回答状況

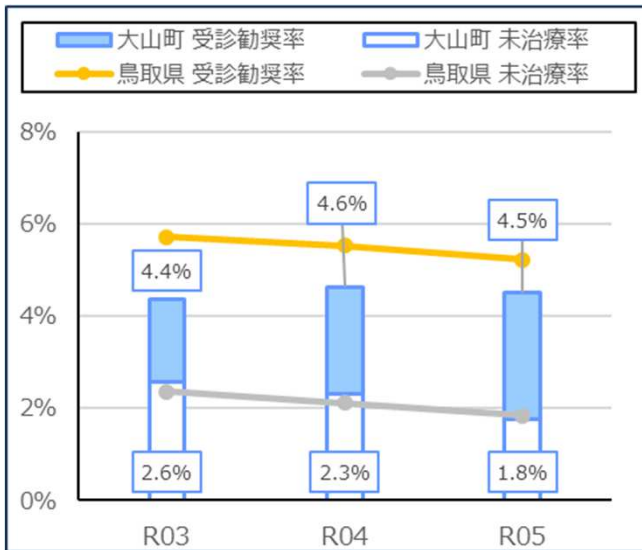
特定健診の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
服薬	高血圧症	37.2%	86.7	33.9%	103.1
	糖尿病	11.5%	92.4	5.5%	86.1
	脂質異常症	24.1%	95.0	33.3%	100.0
既往歴	脳卒中	5.2%	109.6	3.8%	161.5
	心臓病	8.0%	93.3	2.8%	71.5
	慢性腎臓病・腎不全	1.1%	95.7	0.9%	138.7
	貧血	1.7%	35.8	15.1%	103.9
喫煙	喫煙	19.4%	87.5	2.6%	*46.9
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42.1%	93.8	25.0%	94.5
運動	1回30分以上の運動習慣なし	60.4%	106.1	57.6%	94.9
	1日1時間以上運動なし	46.1%	95.1	43.7%	93.9
	歩行速度遅い	62.0%	*123.2	60.9%	*120.1
食習慣	食べる速度が速い	29.6%	97.4	26.0%	111.7
	食べる速度が普通	59.7%	96.6	61.9%	89.9
	食べる速度が遅い	10.7%	*136.9	12.1%	*152.9
	週3回以上就寝前夕食	27.0%	*130.7	15.0%	*146.1
	週3回以上朝食を抜く	10.0%	78.0	3.1%	*43.4
飲酒	毎日飲酒	46.5%	114.2	9.6%	82.8
	時々飲酒	12.9%	*54.4	13.1%	*59.7
	飲まない	40.5%	114.2	77.3%	*116.4
	1日飲酒量（1合未満）	38.7%	*82.5	88.8%	106.6
	1日飲酒量（1～2合）	35.5%	106.4	9.1%	68.6
	1日飲酒量（2～3合）	20.1%	*131.0	2.2%	76.4
	1日飲酒量（3合以上）	5.8%	129.9	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	26.1%	110.2	27.6%	101.2
行動変容	改善意欲なし	36.9%	116.7	19.1%	*77.6
	改善意欲あり	23.5%	88.4	26.1%	89.5
	改善意欲ありかつ始めている	7.8%	*64.2	8.6%	*57.9
	取り組み済み6ヶ月未満	6.7%	83.9	10.9%	113.4
	取り組み済み6ヶ月以上	25.1%	115.9	35.3%	*162.2
保健指導	保健指導利用しない	66.4%	100.8	62.7%	101.0
口腔機能	咀嚼_何でも	76.2%	98.4	81.4%	101.3
	咀嚼_かみにくい	22.7%	106.2	18.4%	96.1
	咀嚼_ほとんどかめない	1.1%	93.8	0.2%	43.5
食習慣	3食以外間食_毎日	19.2%	*132.5	42.6%	*155.2
	3食以外間食_時々	54.3%	95.9	47.1%	*80.4
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	26.5%	91.8	10.2%	*73.9

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

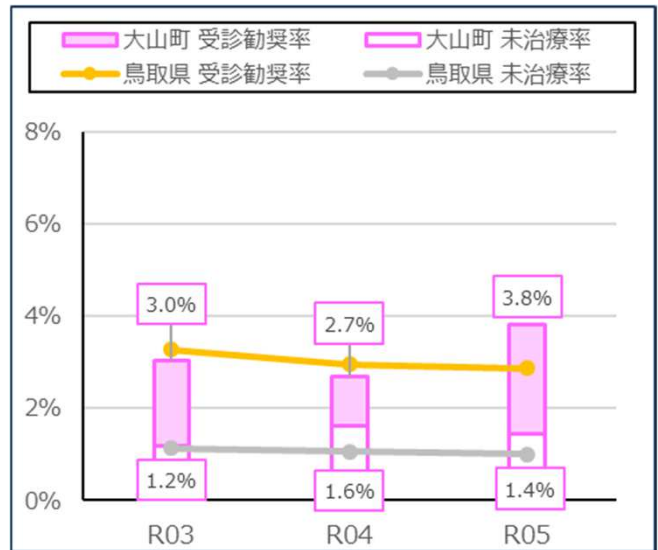
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

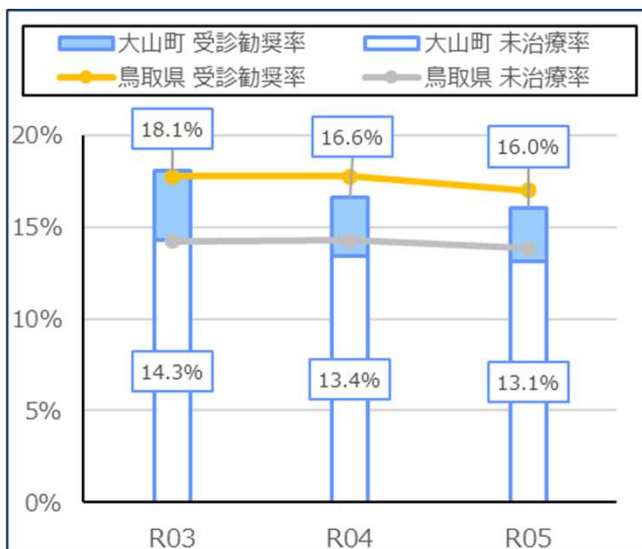
■【男性】（血糖）



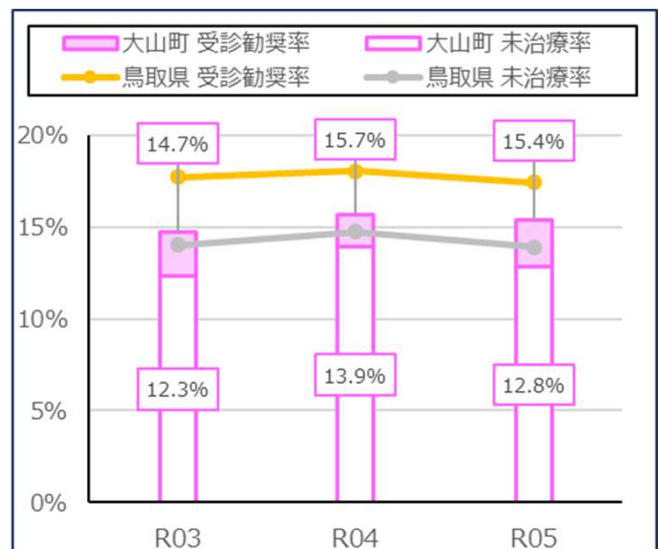
■【女性】（血糖）



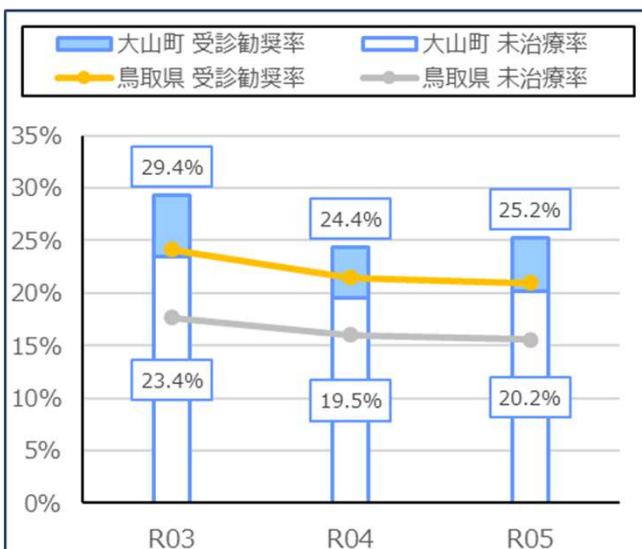
■【男性】（血圧）



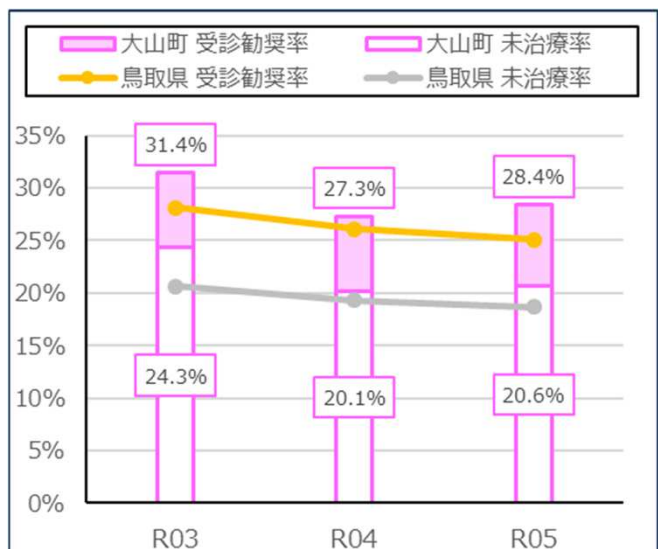
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



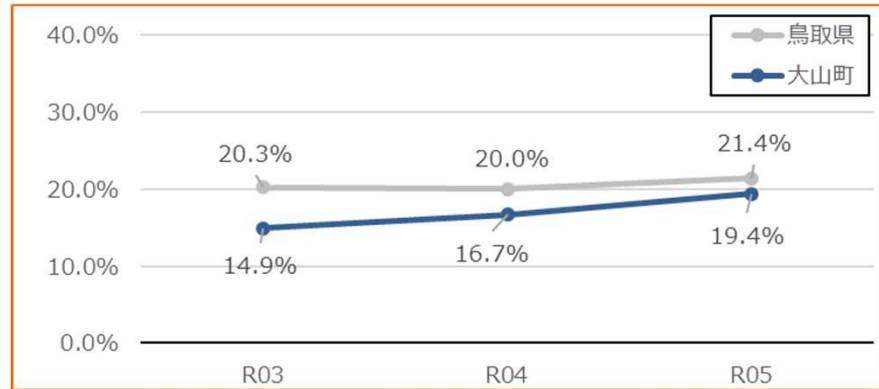
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数			(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R03	3,383人	503人	14.9%	20.3%
R04	3,377人	563人	16.7%	20.0%
R05	3,466人	672人	19.4%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

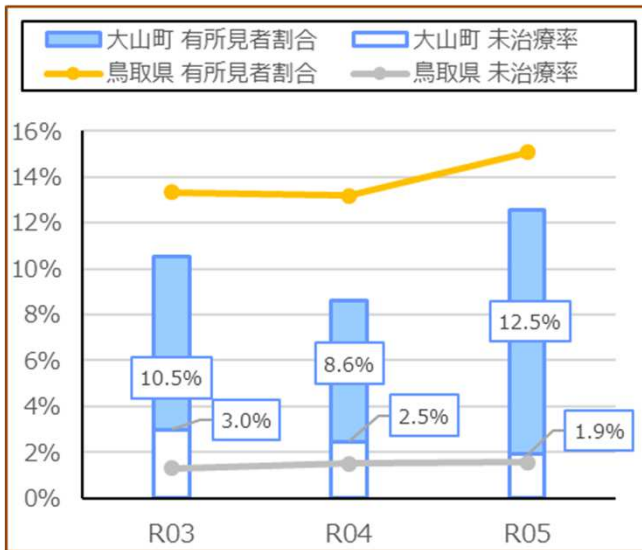
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
健康状態	よい	37.1%	*142.7	31.5%	*146.9
	まあよい	14.3%	75.3	19.5%	114.7
	ふつう	37.1%	*81.1	39.3%	*77.0
	あまりよくない	8.5%	104.6	9.3%	97.8
	よくない	2.9%	*272.4	0.5%	45.6
心の健康状態	満足	58.1%	*117.7	53.5%	*117.4
	やや満足	36.4%	85.9	36.5%	*80.0
	やや不満	3.7%	*50.8	8.5%	110.5
	不満	1.8%	176.8	1.5%	136.9
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.7%	102.6	97.0%	102.3
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	24.3%	98.1	26.8%	92.8
	お茶や汁物等でむせる	14.3%	74.8	17.5%	80.0
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	14.3%	119.3	10.5%	90.6
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	50.4%	91.0	45.8%	*76.1
	この1年間に転んだ	18.8%	117.8	18.3%	92.5
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	61.0%	92.8	66.5%	110.2
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.6%	121.0	15.5%	94.7
	今日の日付がわからない時あり	24.3%	108.1	21.5%	84.3
喫煙	吸っている	8.8%	95.9	0.5%	*24.7
	吸っていない	51.5%	100.4	97.8%	103.8
	やめた	39.7%	100.5	1.8%	46.6
社会参加	週に1回以上は外出	95.6%	103.8	92.3%	101.3
	家族や友人と付き合いがある	97.1%	104.3	97.5%	101.5
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	94.5%	100.4	96.8%	100.7

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

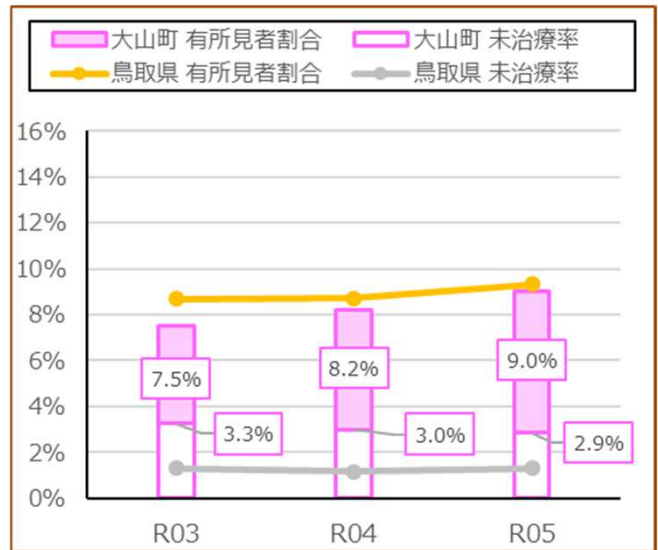
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

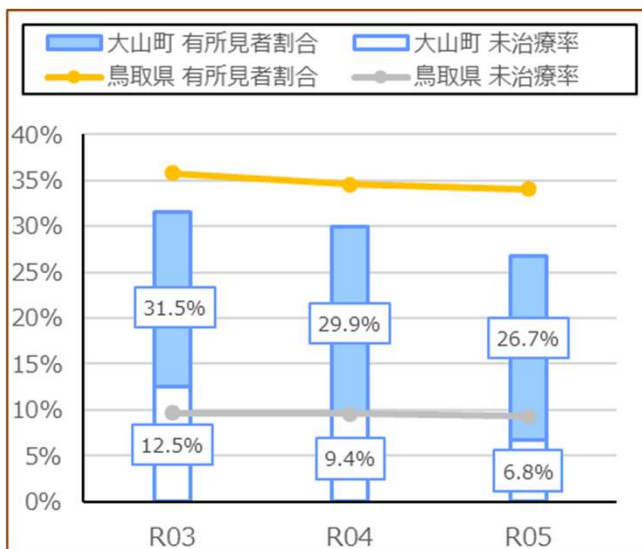
■【男性】（血糖）



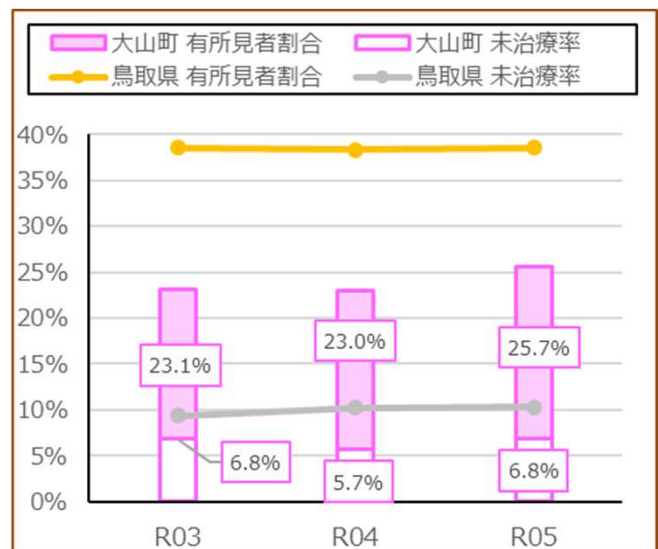
■【女性】（血糖）



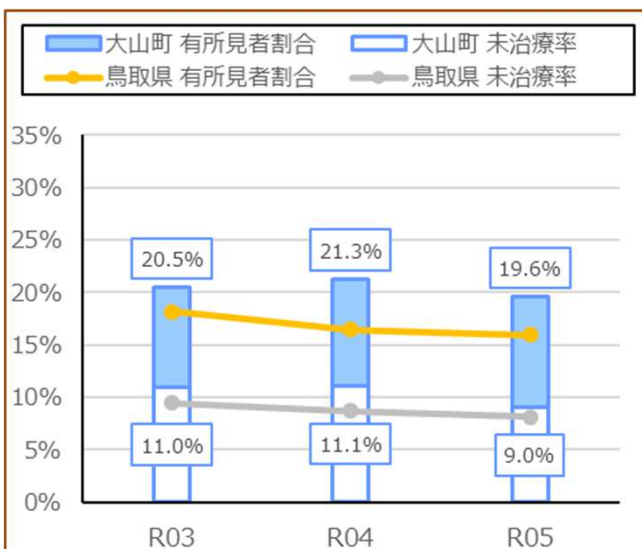
■【男性】（血圧）



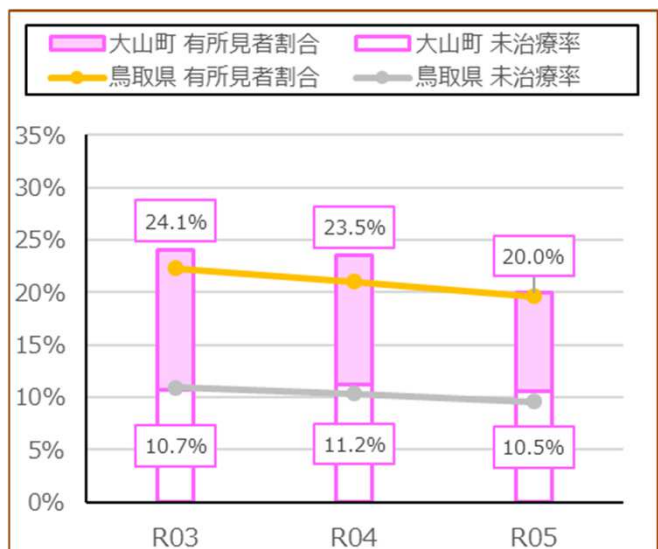
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



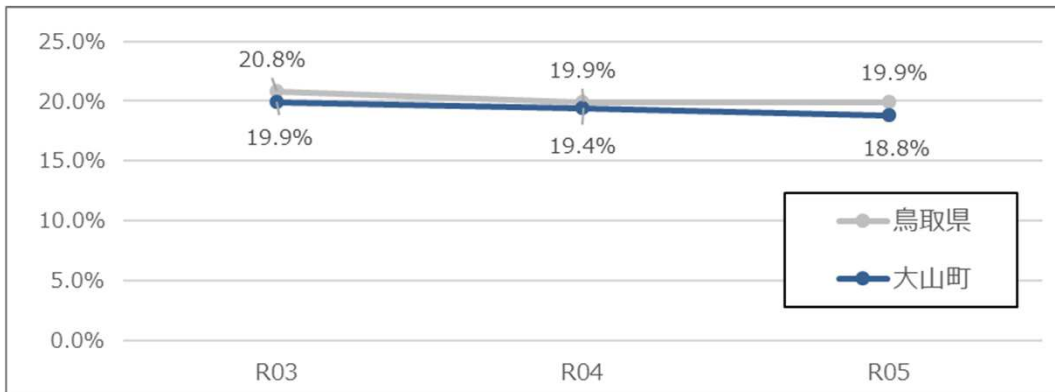
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

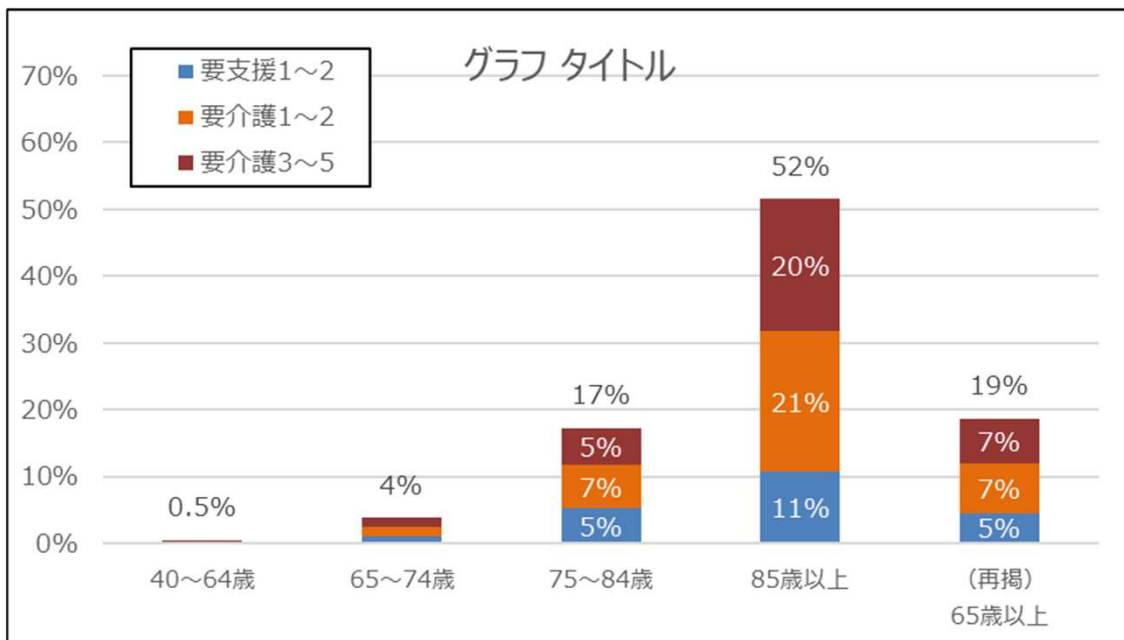
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



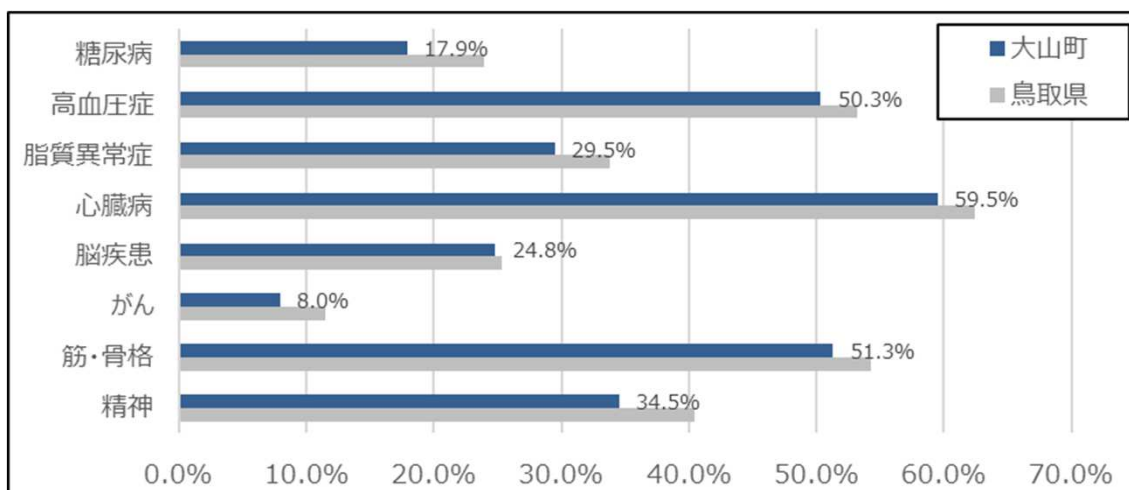
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



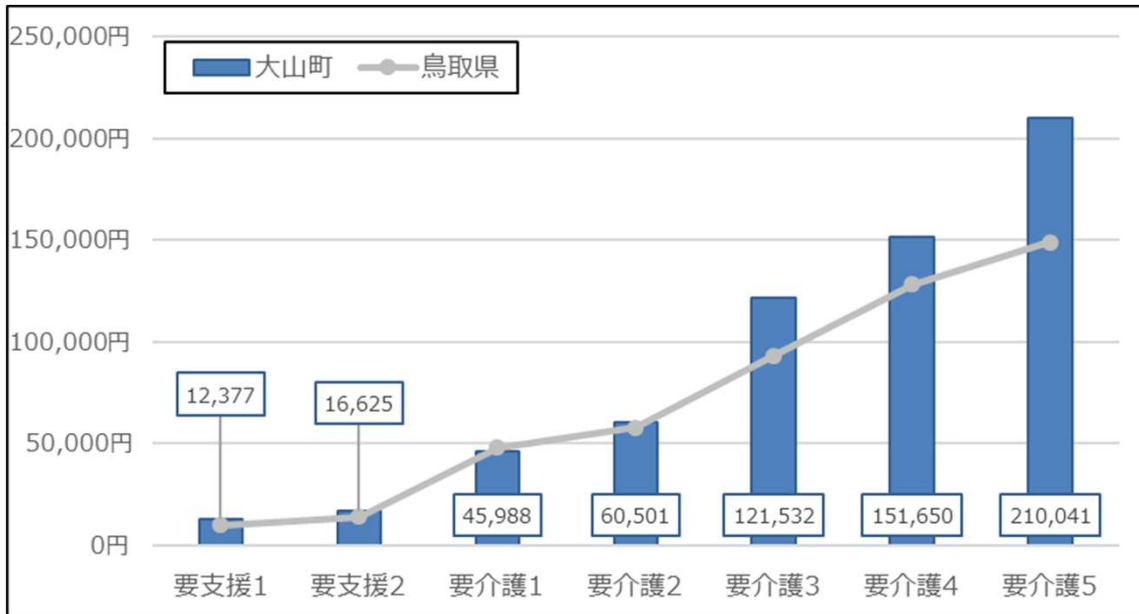
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保の入院・外来医療費は微増傾向にあり、令和5年度の外来医療費は県平均より高い。(町P.5) ・国保・後期とも、循環器系の医療費が高く、国保においては県平均より高い。(町P.7) ・入院医療費において、国保・後期ともに脳梗塞・骨折が上位に入る。(町P.10-11) ・外来医療費において、国保・後期ともに腎不全・糖尿病・高血圧性疾患が上位に入る。(町P.10-11)
特定健康診査・特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、男女ともに60歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.14) ・国保・後期ともに、3年連続未受診者の割合は県平均より高く、後期の健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合は県内で3番目に高い。(県P.48-49、53-54) ・特定健診の質問票において、“歩行速度遅い”、“週3回以上就寝前夕食”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。(町P.16) ・特定健診異常値（脂質）の未治療者割合が、男女とも経年的に県平均より高い。(町P.17)
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に鳥取県と同程度で推移している。(町P.20) ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護2～5において県平均より高い。(町P.21) ・新規介護認定者において、骨粗鬆症の有病率が県内で最も低い。(県P.68)
健康スコアリングから見える課題、助言等	・国保・後期ともに、肝機能リスクが県平均より高く、後期は肥満・脂質リスクも県平均より高い。(県P.73-75) ・国保は食事習慣リスクが県内で3番目に高い。(県P.76) ・国保・後期とも循環器系疾患の医療費が高いことから、食事習慣に重点を置いた生活習慣病対策の推進が必要であると考え。また、生活習慣病重症化予防対策として、健康状態不明者に対する健康状態の把握も重要であると考え。